

令和8年5月25日

関係学長・機関長 殿

石川県立大学  
学長 宮川 恒

### 教員の公募について

時下、ますますご清栄のこととお慶び申し上げます。

このたび、下記により本学教員を公募することになりました。

つきましては、ご多用中とは存じますが、関係者へご周知下さいますようお願い申し上げます。

### 記

採用教員	准教授、講師または助教 1名
任 期	准教授、講師は、任期の定めなし。 助教は、任期5年。ただし、再任制度(最大3年)及び講師以上への昇任もあり。
所属学科	生物資源環境学部 環境科学科 (里山里海創生系)
専門分野	流域環境学
担当予定科目	学部 森林流域環境学、地形情報処理実習Ⅰ (分担)、地形情報処理実習Ⅱ (分担)、里山活性化実習 (分担)、地学 (分担)、地学実験 (分担)、環境科学演習Ⅰ、環境科学演習Ⅱ、卒業研究 大学院 生物資源環境学特論Ⅱ(分担)、里山里海創生学特論(分担)、環境科学演習Ⅳ (分担)、環境科学特別講義Ⅱ (分担)、環境科学課題研究、自然人間共生科学演習Ⅱ(分担)、自然人間共生科学課題研究 その他、場合によっては関連する領域の科目の一部を担当することがあります。
採用条件	1.自然と共生した安全な流域環境システムの整備 (防災)、流域管理、生態系保全に関する学識を有し、フィールドワークを重視した教育・研究に強い熱意を有すること。 2.博士の学位を持ち、大学院の講義および大学院生の研究指導(留学生を合む)を分担できる能力を有すること。 3.学内運営に積極的に取り組めること。 4.社会貢献活動(地域貢献活動、学会活動、国際貢献活動など)に意欲的で、石川県の森林流域環境の保全に資する研究活動を積極的に展開し、地域との連携を重視した教育・研究を推進できること。 5.着任後には地域防災を対象とした研究にも取り組み、研究成果の発信に積極的であること。 6.研究室を独立して運営する体制(大講座制)を採用しているため、研究室の円滑な運営および教育・研究活動のマネジメントができること。

- 着任時期 令和9年4月1日(予定)
- 提出書類 1.履歴書(市販の用紙を用いて、または様式に準じて作成、写真貼付)  
2.教育研究業績一覧(原著論文(査読の有無を明記)、著書、総説、教育活動、学会活動、受賞歴など)  
3.主要論文、著書などの別刷りまたはコピー(10編以内、各1部)  
4.これまでの教育・研究の概要(A4用紙、2000字程度)  
5.着任後の教育・研究についての抱負など(A4用紙、2000字程度)  
6.科学研究費補助金などの外部資金獲得の実績一覧  
7.推薦書(1通)あるいは所見をいただける方2名の氏名と連絡先  
※Web応募の場合、全体をzip形式で圧縮し、JREC-IN PortalのWeb応募機能から提出してください。
- その他 1.選考に際して、必要に応じて面接を実施します(旅費は応募者の負担とします)。  
2.石川県立大学は、男女共同参画を推進しています。女性研究者の積極的な応募を歓迎します。  
3.能登半島地域の震災復興支援への意欲が高い方を歓迎します。  
4.提出書類は、特に申し出のないかぎり、返却いたしませんのでご了承ください。
- 応募締切 令和8年9月15日(火)(必着)
- 書類提出先 (1)郵送の場合  
〒921-8836 石川県野々市市末松1丁目308番地  
石川県立大学 生物資源環境学部 環境科学科  
流域環境学分野教員候補者等審査委員長 瀧本裕士  
提出書類は書留便とし、封筒表面に【流域環境学分野教員応募書類】と朱書きしてください。
- (2)Web応募の場合  
JREC-IN Portal Web 応募 (<https://jrecin.jst.go.jp/seek/SeekTop>)
- 問い合わせ先 流域環境学分野教員候補者等審査委員長 瀧本裕士  
Tel:076-227-7220(代表)、Fax:076-227-7410  
Email: taki\*ishikawa-pu.ac.jp(\*部分を@にしてください)

以上